

上富良野町複合拠点施設整備基本計画策定業務仕様書

1 適用範囲

本仕様書は、上富良野町（以下「甲」という。）が実施する「上富良野町複合拠点施設整備基本計画策定業務（以下「本業務」という。）」を適用範囲とし、受託業者（以下「乙」という。）は、第2項の「業務目的」を達成するため、これを執行する。

2 業務目的

第6次上富良野町総合計画「かみふ未来ビジョン」で掲げる将来像「暮らし輝き 交流あふれる四季彩のまち・かみふらの」の実現に向け、強い産業、稼げる観光の拠点づくりが必要であるとともに、町民の安心と笑顔あふれる暮らしを築き上げる拠点として交流・防災の役割を担う拠点施設の整備が課題となっている。

本業務は、これらの課題に対応する複合拠点施設の整備に向け当該施設が今後果たすべき具体的な役割について整理するとともに、施設の立地や機能構成、配置計画などを定める基本計画を策定することを目的とする。

3 業務名及び計画期間

(1) 業務の名称

上富良野町複合拠点施設整備基本計画策定業務

(2) 契約期間

契約締結の日から平成32年2月29日まで

4 成果品の納入場所

納入場所は、上富良野町企画商工観光課とする。

5 業務内容

上富良野町庁内検討組織において作成した「上富良野町複合拠点施設整備基本コンセプト（別紙）」及び以下に掲げる事項を基礎とした業務を実施し、基本計画を策定すること。

(1) 前提条件の整理

現在上富良野町において甲が運営している観光振興や町民のふれあいに資する施設の運営状況や主なイベントの現状等について整理する。また、施設整備に関する上位計画や関連計画について整理し、地域の活性化や地域防災機能の整備に向けて施設が担うべき役割について整理する。

(2) 複合拠点施設を取り巻く市場環境の整理

広域的なエリアにおける類似施設並びに町内における飲食・小売施設及び宿泊施設等の立地状況や経営・集客形態について整理する。また、既往の調査結果を活用するなどして施設周辺の交通量を把握するほか、上富良野町及び周辺エリアにおける観光入込状況や観光資源の状況について整理する。

(3) 複合拠点施設を取り巻く関連機関等ヒアリング調査

町内の観光事業者へのヒアリング調査を行い、観光入込の状況や運営上の課題等について整理するほか、農業分野や防災分野、さらに小売全般における関連機関にヒアリングを行い、施設整備に向けた課題や活性化に向けた意見等を広く把握する。

(4) 敷地条件の整理

複合拠点施設の整備に向けた導入機能や施設規模について検討を行うとともに、交通アクセス条件等について検討する。

(5) 導入機能及び配置計画の検討

複合拠点施設の整備に向けた導入機能や施設規模について検討を行うとともに、利用客の動線やゾーニングについて設定する。また、施設配置計画や概算事業費についても検討を行う。

(6) 整備・運営手法の検討

施設の整備に向け、施設の整備・運営の手法や費用について検討を行うほか、事業化に向けたスケジュールについて検討する。

(7) 施設整備に向けた課題

施設整備に向けた今後の課題について整理する。

(8) 検討会議の支援

複合拠点施設整備に向けて町内で開催される検討会議（仮称）の運営を支援する。なお当該会議は4回を予定する。

(9) 報告書の作成

前項の検討結果を報告書として取りまとめる。

(10) 打ち合わせ

協議・打ち合わせは、着手時、中間報告時2回、成果品納入時の最低4回行うものと

するが、甲または乙が必要と判断した場合には、適宜行うことができるものとする。

6 再委託

乙は、甲の承認を受けずに本業務を再委託してはならない。ただし、計画内容等に影響しない軽易な業務を再委託する場合はこの限りではない。

7 成果品

本業務の納入成果品は、以下のとおりとする。

- (1) 調査報告書（A4簡易製本） 20部
- (2) データ保存媒体（調査報告書・各種調査／CD-R、DVD-Rなど） 一式

上富良野町複合拠点施設の基本コンセプト

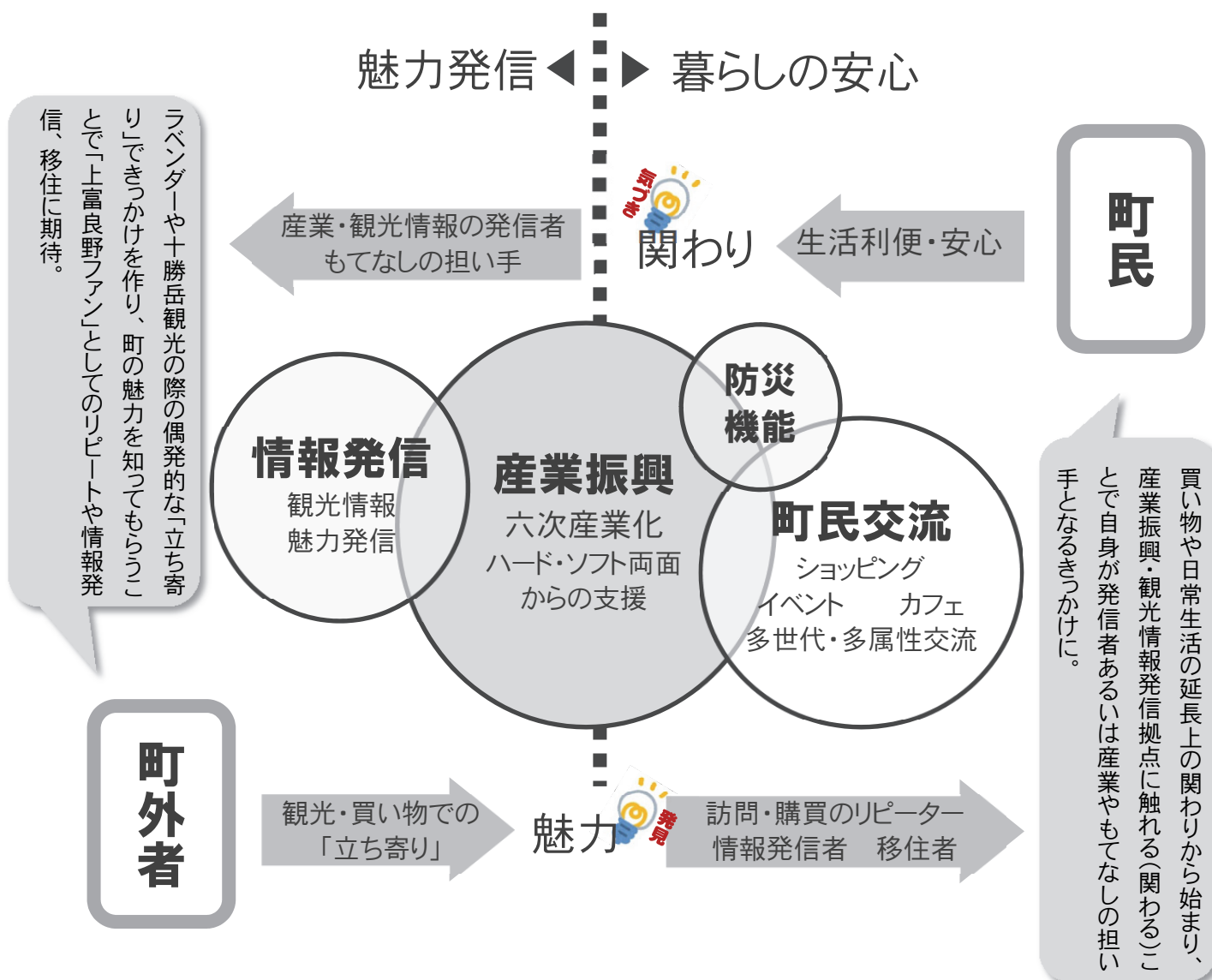
平成 31 年 3 月 複合拠点施設検討会議

(1) 施設のメインテーマ

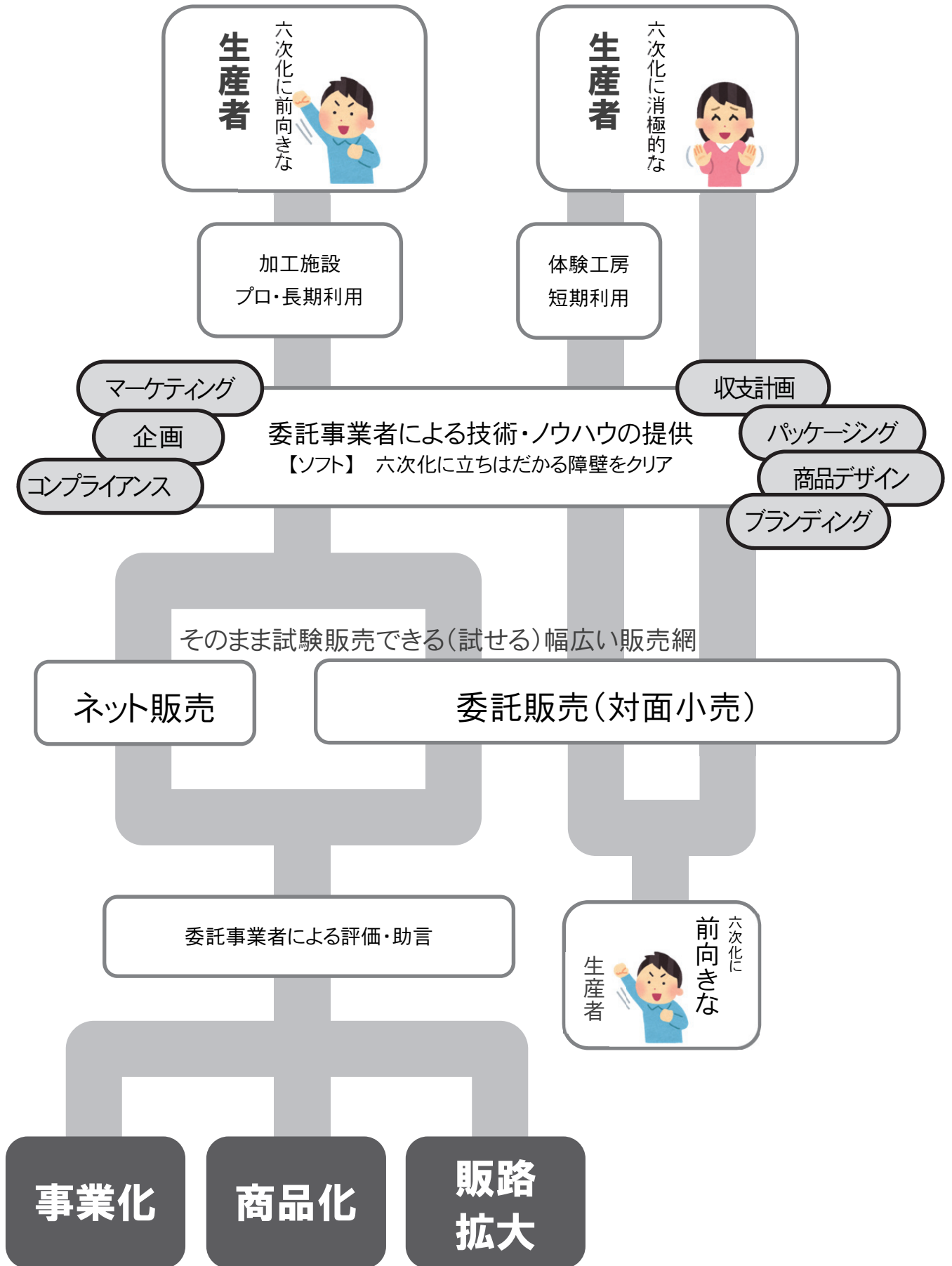
うねる大地と十勝岳が織りなす魅力と恵みの総合**拠点**

町産業 の活性化拠点……	～生産者から魅力の発信者へ～ 直売と六次産業化支援による「恵み」のブランディング
町民の 交流 拠点……	～すべての町民の、「いつもの」場所～ ぶらり立ち寄ればいつも何かがあるホットステーション
町外者への 情報 発信拠点……	～訪れた人を「かみふらのファン」に～ 通過させない・退屈させない魅力発信拠点

「町産業の地力強化」を軸に、町内外の交流と町の活力を生み出す「拠点」に



(2) ハード・ソフト両面による六次化支援イメージ



(3) 拠点施設に求める機能、役割

産業振興	六次産業化に向けた支援	加工試験・研究	専門設備の配置	
		直接販売	委託販売システム	
		幅広い販売網	インターネット販売網	
		商品開発・販売のノウハウ提供	企画、製造、パッケージング、プロモーション	
	直売による魅力発信	委託販売による農畜産物、製品の販売 (農産物、畜産物、食糧加工品、クラフト製品)		
		販売・プロモーションの技術提供		
町民交流	買い物	農畜産物・クラフト製品・フリーマーケット (出店者、購入者としての関わり)		
	イベントスペース	(屋内・屋外)コンサートや発表会、フリーマーケット、商業イベント、祭り		
	体験工房	「作る」	趣味のパン・豆腐など食品加工	
		「集う」	団体での学び・イベント	
	多世代・多属性の集い、交流	キッズコーナー	児童、親子	
		自習スペース	中高生	
		委託販売	若年～高齢者	
		カフェ・イートイン	家族、友人、認知症カフェ	
イベントスペース、貸室		サークル、教室、商業利用		
情報発信	観光情報	町内観光、文化、体験、宿泊への接続		
	町の魅力発信	飲食、買い物への接続、産業・自然資源のPR		
		十勝岳ジオパーク構想に基づく自然由来資源		
暮らしの情報	住まい・暮らしの情報発信(移住促進)			
防災機能	防災施設	一時避難所、防災備蓄品分散保管庫		
	防災情報発信	大型モニターによる情報提供、防災自販機設置		
町外からの人の引き込み	新鮮安価な地場産品販売	野菜・果物・肉・酒・加工品のマルシェ機能		
	プロショップ誘致	著名飲食店や工房のサテライト店舗		

(4) 組み込む機能(ハード)、面積イメージ

産業支援	農畜産物加工施設		100㎡	270㎡
	農産物直売所		100㎡	
	特産品委託販売所		40㎡	
	バックヤード(防災備蓄品保管庫含む)		30㎡	
町民交流	アトリウム	イベントスペース	100㎡	450㎡
		イートイン (カフェ・飲食・自習・休憩)	100㎡	
	イベントスペース(屋外)		(300㎡)	
	体験工房(アマチュア用農畜産物加工施設・短期利用)	農産加工	70㎡	
		オープン室	30㎡	
		畜産加工	30㎡	
	キッズコーナー		60㎡	
貸室		60㎡		
情報発信	インフォメーションセンター		40㎡	40㎡
その他	事務管理系	六次化支援部門	30㎡	100㎡
		施設管理部門	20㎡	
		打合せ・休憩室	15㎡	
		ロッカールーム	10㎡	
		書庫・倉庫	10㎡	
		機械室	15㎡	
	商業系	テイクアウト店舗	40㎡	140㎡
		プロショップ	50㎡	
	トイレ、おむつ、授乳室		50㎡	
	合計・・・必要施設規模			1,000㎡